

### 旅行取扱状況の概観（令和7年9月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT商事の合算額となります。

#### 記

国内旅行の取扱額のうち、一般団体は前年比 112.9%、学生団体は同 94.9%、団体旅行合計では同 103.2%となった。企画旅行については前年比 108.2%となった。この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比 105.3%と前年度を上回った。

海外旅行の取扱額のうち、一般団体は前年比 81.9%、学生団体は同 132.9%、団体旅行合計では同 92.1%となった。企画旅行については前年比 134.6%となった。この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比 115.9%と前年度を上回った。

訪日旅行は、前年比 124.0%と前年度を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の9月の総取扱額は、前年比 110.7%と前年度を上回った。

#### 【区分別の状況】

##### 1. 国内旅行

国内団体については、企業関連の視察ツアーの取扱いが増加し、更に大型スポーツイベントと万博関連の取扱いも加わり、一般団体は 112.9%と前年度を上回った。

学生団体は修学旅行およびクラブの合宿・遠征の取扱いが伸び悩み、学生団体旅行合計で 94.9%と前年度を下回った。

国内企画旅行については、前年比 108.2%となった。国内自社企画（フリー型商品）では、万博の影響がある関西方面の販売は好調も、他方面の宿泊旅行が伸び悩み、前年比 94.4%となった。クラブツーリズム国内（添乗員付商品）では、万博の影響がある関西方面が好調に推移し、前年比 111.6 %となった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比 105.3%となった。

##### 2. 海外旅行

海外団体については、企業や自治体関連の視察・研修旅行の取扱いが増加するも、前年に開催された大型のイベント等の取扱いがなくなったため、前年比 81.9%となった。学生団体は修学旅行および語学研修の取扱いが増加し、前年比 132.9%となった。この結果、海外団体旅行合計では前年比 92.1%となった。

海外企画旅行については、前年比 134.6%となった。クラブツーリズム海外（添乗員付商品）は、ヨーロッパ方面が好調に推移し、前年比 136.6%となった。以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比 115.9%となった。

##### 3. 訪日旅行

スポーツイベント関連の団体旅行の取扱いが増加し、前年 124.0%となった。